

## ＜沖縄研究奨励賞＞太田氏ら4人を表彰

沖縄協会の2003年度(第25回)沖縄研究奨励賞の贈呈式が22日午前、那覇市のパシフィックホテル沖縄で開かれた。小玉正任会長から受賞者3組に賞状と副賞(50万円)が手渡された。

受賞者は、自然科学部門が琉球大学熱帯生物圏研究センター助教授太田英利氏(43)、「サンゴ種苗生産の基礎技術の開発」研究グループのお茶の水女子大理学部助教授服田(はった)昌之氏(40)と阿嘉島臨海研究所研究員岩尾研二氏(35)、人文科学部門が琉球大学法文学部教授赤嶺政信氏(50)。

同賞は沖縄の地域振興と学術振興に貢献する人材の発掘、育成が目的で、50歳以下の研究者が対象。

小玉会長は「長年にわたる地道で緻密(ちみつ)な研究であり、アジア、世界に通用する内容だ。今後の新たな展開が期待される」と述べ、4氏の研究をたたえた。選考経過を高良鉄夫沖縄地区選考委員長(琉大名誉教授)が報告した。贈呈式の後、受賞者が記念講演し、祝賀会が開かれた。



第25回沖縄研究奨励賞を贈呈された、(左から)太田英利氏、服田昌之氏、岩尾研二氏、赤嶺政信氏=22日午前、那覇市内のパシフィックホテル沖縄